

若葉区里山サイクリング便り

秋の風物 (1) ～りんごとコスモス～

りんご園を通りコスモス畑を訪ねる

2013/10/02

再開のご挨拶

皆様へ

この「若葉区里山サイクリング便り」は、不本意ながら、しばらくの間休刊となっておりました。筆者は3月はじめに膝を痛め、治りかけた3月終わり頃に再び膝を痛め、さらに4月終わり頃にまたまた膝を痛めてしまいました。3回も痛めた結果、回復の見込みの見当がつかず、ずるずると休刊が続いてしまいました。

この間、膝専門の医師、理学療法士、スポーツトレーナーから成るチームによる治療とリハビリを続けて、ようやく自転車に乗れるまでに回復しました。

サイクリングにもちょうどいい季節となりました。再開第一回目として、若葉区にあるりんご園を通り、富田町のコスモスを見るコースをご案内させていただきます。

これからも季節に合ったサイクリングをご案内してまいりたいと思いますので、お付き合い賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2013年10月吉日

若葉区魅力提供サポーター 渡辺榮一

ルートの概要

<千城台コミュニティーセンター>～千城台西～千城台北～<御成街道を横断>～四街道吉岡～鷹の台～御成台～下田町～<光陽りんご園>～<吉田農園の林檎園>～<下田交差点>～<光陽りんご園の林檎園>～下泉町～上泉町～富田町～<富田都市農業交流センター>～<千葉酪農売店>～<更科小富田分校>～<鹿島川>～<下五反田揚水機場>～<五反田橋>～<稻荷神社>～<更科中>～<わかばスポーツゾーン>～<御茶屋御殿跡>～<金光院>～<金親町集落>～千城台東～千城台北～千城台西～<千城台コミュニティーセンター>

【ご注意】 ルートの選定にあたっては、子供連れの家族が走ることを想定して、国道・県道など交通量の多い道路を通行することは極力避けるとともに、そのような道路を横断する場合には、信号のある交差点を通るようにしています。しかし、すべてそうになっているとは限りませんので、常に安全第一で行動してください。サイクリングによって生じた事故は自己責任でお願いします。

光陽りんご園

最初に目指すのは、御成台の大通りの角にある「光陽りんご園」。千城台ラパークの脇の道を進む。千城台北の住宅街の細道を通り、信号のある御成街道の交差点を横断し、鷹の台の住宅街を通り抜けると、御成台の大通り出る。信号を渡った右角に「光陽りんご園」がある。

住所： 若葉区下田町1337-2



「光陽りんご園」（御成台の大通りの角にみえる）



「光陽りんご園」の売店にある自販機

吉田農園のりんご園



吉田農園のりんご園



「光陽りんご園」の売店の裏手にあるりんご園

光陽りんご園を後にして、下田町の細道を行く。三叉路を右へ。しばらくすると高圧線の鉄塔が見える。左折して畑の中の道を行き、県道66号線沿いにある吉田農園の直売所の脇に出る。信号はないので車に注意しながら66号線を横断する。少し進むと左手に青色のネットで覆われた吉田農園のりんご園が見える。りんご園の外れまで進み、細道を左折する。りんご園が奥の方まで続いているのを見る。

更に畑の中を曲折する細道を進むと県道66号線に出る。右折して歩道を少し進むと下田交差点に到る。

もう一つの「光陽りんご園」（下田町）

県道66号線の下田交差点を右折してすぐ左折し、道なりに右にカーブする。右手にブルーのネットのフェンスの中にりんごの木が見える。看板はないけれど、「光陽りんご園」である。フェンスに沿って先へ進むと赤く色づいた林檎がたわわに実っている。

りんご園を後にして進む。少し行くとY字路となる。右へ道なりに進む。広い道路を横断し、下田町の集落へ。T字路を左折し坂を下った突き当りを右折する。



「光陽りんご園」のりんご園（県道66号線の近く）

田んぼの縁の道を通ってコスモス畑（富田町）へ向かう

右前方に広がる田んぼの縁の道の2つ目の角を右折する。田んぼの縁の道には彼岸花が咲いていた。下泉町の集落を通り抜け、県道53号線を横断する。田んぼの縁の道を道なりに進む。「ドンドン堰跡」の石碑を通り越すと細道は大きく左へ曲がる。富田谷津の縁を行く。「富田谷津揚水機場」の所でやや広い道に出たら右折する。少しきつ

い上り坂となる。坂の手前で楽なギアに切り換えてゆっくり進もう。目指すは富田町のコスモス畑。



田んぼの縁に彼岸花が咲いていた（下田町）

富田町の「コスモス祭り」



「ドンドン堰跡」の石碑

10月12日（土）～14日（月）の三連休には、富田都市農業交流センターで「コスモス祭り」が開かれる。この期間はテントの店が出ているので昼食は現地調達できる。

更科小富田分校前のコスモス畑



更科小富田分校前のコスモス畑（2013年10月3日時点の様子）



富田都市農業交流センター附近のコスモス畑（9月26日時点の様子）

富田都市農業交流センターから千葉市乳牛育成センターの裏を通して千葉酪農売店へ向かう。この売店で売っている「御成ミルク工房」の手作りアイスクリームはお勧め。売店の反対側の少し先に「さらしな窯」の案内板が見える。そこの細道に入り、道なりに坂道を下って行くと下の

方にブルーのトタン屋根の「さらしな窯」が見える。更に進み、田んぼの縁の道をしばらく行くと更科小富田分校のところに出る。

鹿島川の土手のコスモス

富田分校の前の道路の先には鹿島川が流れている。鹿島川に架かる橋（「とみこばし」）へ向かう。橋の手前の土手を川に沿って下流に向かって進むと、土手の道の両側にコスモスが咲いている。コスモスは、次の橋（とみたばし）まで続いている。

土手の道は砂利道なので、無理せずに自転車を押しながら、ゆっくりと歩いて進むのもよいだろう。



鹿島川の土手の道の両側に咲くコスモス

帰りも車の少ない道に行く

富田橋を右折してすぐ左の細道に行く。下五反田揚水機場のところで左折して鹿島川に架かる五反田橋を渡る。突き当りのT字路を右折して道なりに進む。小さな上り坂に差し掛かったら、そこまでの田んぼの縁の道とお別れして、丘の上へ向かう。



稲荷神社

が見える交差点を左折する。やがて企業や学校のスポーツ施設が集まった場所に出る。「わかばスポーツゾーン」である。

「わかばスポーツゾーン」の2つ目の角を右折して通り抜けると左角に案内図がある。

案内図のある角を左折して進むと右手に御茶屋御殿跡がある。

注：右の案内図の左下から上に向かって進み、ピンク色の区画の向こうの角（2つ目の角）を右折し、T字路の交差点に突き当たるまで直進する。

御茶屋御殿跡を右に見ながら進む。数十メートルで御茶屋御殿跡の区画は終わり、一般の街並みとなるが、そのまま真っ直ぐに進む御成街道に突き当たる。そこを右折して少し行くと右手に御茶屋御殿跡の入り口がある。

御成街道を西に進むと、道は県道53号線に合流して、やがて金親町入口交差点に差し掛かる。信号のある金親町入口交差点の手前の横断歩道を渡り、金光院の参道へ入る。



丘の上に向かう坂を上り始めるとすぐ左手に稲荷神社がある。道なりに細道を進む。この辺りは更級町の集落で、日本建築の立派な家々が連なる。細道はやがて県道66号線に突き当たる。右折し、最初の角を左折する。交通量の少ない新しい道である。その緩やかな上り坂の道はすぐに新しくできた道（県道66号線のバイパス）に突き当たる。バイパスを右折し、右に更級中



「わかばスポーツゾーン」の案内図

金光院の山門の手前で左折して、金光院の裏手にある墓地に通じる細道を進む。道なりに行くとやがて御成街道に



御茶屋御殿跡の入り口にある説明板



金光院の山門前にある「両界曼荼羅」の説明板

突き当たる。御成街道を右折してすぐ細道を左折し、金親町の集落の細道に行く。

注： この辺りの御成街道の道幅は極めて狭い。しかも、交通量は決して少なくないので、細心の注意が必要である。

金親町の集落に入るとすぐ右手に神社が見える。道なりに進み、突き当りを左折して進むと右手の角に金親町自治会館がある。そこを左折し、すぐ次の角を右折する。新設道路工事中の道路を横断する。

注： この新設道路工事は、御成街道の古い街並みを避けて通るバイパスを作る工事である。

金親町の集落から千城台東町に通じている細道に行く。千城台第二保育所の所で右折して進み、突き当りを右折し道なりに進む。広い通りに出たら道なりに進む。千城台と御成台を結ぶ幹線道路を横断して、千城台北町に入る。しばらく直進して、T字路を左折すると、出発地に戻る道である。